



## クラスの様子【9月号】



### ひよこ・りすぐみ 今月の目標

『保育士、お友達との関りを深める。伸び伸びと身体を動かして遊ぶことを楽しむ。』

8月、プール遊びや室内遊び、自然に触れるお散歩を天候に合わせて楽しみました。プール遊びでは、“今日は入りたくない”という子もおり、お部屋遊びを選ぶ子もいました。“自分がどうしたいか”という思いがしっかりしてきた分ははっきりと言語で言ったり、泣いたり怒って自分の思いを表す子も増えてきました。一人ひとりの思いの伝え方は異なりますが、大きくなっていく中で大事な成長の一つとして関わっていくようにしています。活動もグループに分かれたり他クラスとの交流をする事で、じっくり紐通しに挑戦したり、お友達と“楽しい”を共有したりゆったりとした空間で身体を動かす機会もありました。子ども達の“楽しい”を広げられるよう、体調にも気を付け今後も考えていきたいと思ひます。(伊達)



### うさぎくみ 今月の目標

『季節の変化を感じながら、戸外でたくさん身体を動かして遊ぶことを楽しむ。』

日中はまだまだ暑く汗を流すこともありますが、朝晩は秋を感じる涼しい風が吹くようになってきました。4月から同じ空間で毎日過ごしている中でお互い良い刺激となりながら一人ひとり自分でできることもだんだんと増え、子どもたちの成長を感じます。衣服の着脱を自分でしようとしていたり、喧嘩の仲介に子どもたちが入ったり、排泄の時間にオムツを脱いだら自分からトイレに入っていくようになっていたり、、少しずつ心も体もお兄さん、お姉さんになってきているんだなあと感じます。これからも子どもたちの気持ちを大切にしながら見守っていききたいと思ひます。8月は熱中症警戒アラートの関係で水遊びや戸外での活動に制限もありましたが、遊べる時は思いっきり楽しむことができました。プールに入るグループを自分で選ぶ際も「○○ちゃんと一緒に遊ぶ〜!」とお友だちの選択を見て選んだり、自分がどのグループだと最大限楽しめるか自分自身で分かっている子も増えてきて、毎回選択の時間を見ているのも微笑ましい気持ちでした。9月、まだまだ日中は暑くなる日もありますが、戸外での活動も増やしていきたいながら体力をつけていききたいと思ひます。(倉田)



### 以上児 今月の目標

『季節の変わり目を感じながら秋の自然に親しみをもち、共通の遊びの中でお互いの思いや考えを共有し、関わりを深めていく』

外に出ればまだまだ汗ばむ季節ではありますが、少しずつ秋の訪れを感じるようになりました。熱中症警戒アラートの都合でなかなか水遊びやプールに入ることができませんでしたが、台風が過ぎてからプール遊びができるようになって、「水が顔にかかっても平気・普通・苦手」と自分で選択をして、それぞれ楽しみました。衣服の着脱もだんだんとスムーズにできるようになり、保育士の手伝いがほとんどいらなくなり、プールに入れるのは順番ではありますが毎日することで子どもたちも身につけてきました。お部屋では、「水の実験」や「水を使ったあそび」に取り組み、畑でとれたミニトマトを調味料の中に入れてどうなるのか?や、表面張力で水が膨らんで見える不思議、花びらのように切って折った普通紙を水に浮かべると開いてくる不思議を見つけて遊んだり、給食で使わない野菜の茎の部分でスタンプをして遊びました。水を使った遊びや実験をする中で「え〜!なんで?」と子どもたちが興味津々に言っていて、この「なんで?」は大切なことで、「もっとこうしたい!」という探究心や関心に繋がるなど一緒に過ごしていて感じました。これからも子どもたちの「なんで?」を引き出せるように、一緒に過ごしていきたいと思ひます。季節の変わり目で気温差が出てくる頃です。体調管理に気をつけて過ごしていきたいと思ひます。(山本)

